

学校案内

君の夢を力に変える!

# 羽咋高校 2021



石川県立羽咋高等学校

Hakui Senior High School



# 新しき日本と 吾等は在らむとこしへに

羽咋高校は令和4年に、創立百周年を迎えます。



杜の鐘

校歌を作詞された折口信夫博士（明治20年-昭和28年）が寄贈。



伝統の羽高体操

昭和42年完成。今も健在。

ああ新しき日本と

吾等は在らむとこしへに

二書風ぎわたる野を越えて

ひびく羽咋の杜の鐘

心澄み行く清き音は

高き希望に生きよとぞ

微妙じき思ひ胸を揺り

ああ鳴りわたる鐘の音

古國能登のよろしき

使命はいよよ饒々し

ああ新しき日本と

吾等は在らむとこしへに

三ゆふべとどろく邑知瀧

はるばる霞む氣多の浦

清き渚をゆびぎして

ここに誓はばわが友よ

学問國を清しくし

郷は禮讓和みなむ

古國能登を思へば

使命はいよいよ遠どほし

ああ新しき日本と

吾等は在らむとこしへに



(旧制) 石川県立羽咋高等女学校校舎



(旧制) 石川県立羽咋中学校  
石川県立羽咋高等学校旧校舎



### ベルリン五輪ゆかりのドイツガシワ

昭和 11(1936)年のベルリンオリンピックで金メダル受賞者に送られたドイツガシワと同じ物を、当時の羽咋中学校長が譲り受けたとのこと。何と樹齢 80 年。

## 校歌

一 沙丘に朝の日ぞのぼる

みな出でて見よ水や空

深き心は海に得て

知識いよいよ明らかに

天つ空よりひろき胸

世にまじはらむ輝やかに

古國能登に生ひたち

使命はいよいよ若わかし

作詞 折口 信夫  
作曲 下總 暁一

### 沿革

- 大正12年 2月 石川県立羽咋中学校設立認可
- 大正14年 2月 旧本館竣工
- 大正15年 3月 羽咋町立羽咋高等女学校設立認可
- 昭和 3年 4月 石川県立羽咋高等女学校となる
- 昭和23年 4月 石川県立羽咋中学校及び石川県立羽咋高等女学校を廃し石川県立羽咋高等学校を設置
- 昭和23年 6月 開校式挙行
- 昭和23年 9月 定時制課程設置（中心校、邑知分校、志雄分校）
- 昭和24年 4月 石川県立羽咋高等学校と称し、学区制、男女共学、総合制（普通、農業、商業、家庭）の高等学校として発足
- 定時制高浜分校設置
- 昭和26年 6月 校歌制定
- 昭和36年 4月 定時制、旧羽咋高等女学校校舎に移転
- 昭和38年 4月 高浜分校設置
- 昭和40年 3月 高浜分校、高浜高等学校として独立
- 昭和43年 4月 普通科単独校となる
- 昭和45年 9月 現校舎へ移転
- 昭和47年 4月 定時制課程、羽松高等学校(定時制)として独立
- 平成15年 4月 文部科学省学力向上フロンティアハイスクールに指定される
- 平成16年 4月 文部科学省スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクールに指定される（平成21年 3月指定終了）
- 平成20年 2月 ワンサギ中等教育学校（オーストラリア）と姉妹校提携
- 平成21年 4月 県高等学校学力向上実践モデル事業推進校指定（平成24年 3月指定終了）
- 平成24年 4月 県高等学校連携による教育力向上推進事業校指定
- 平成24年10月 創立90周年記念式典挙行
- 平成25年 4月 課題発見力育成事業推進校指定
- 平成27年 4月 いしかわ探究スキル育成事業推進校指定
- 平成28年11月 大規模改修工事完成

# 360°の可能性 羽咋高校は未来への原点

羽咋高校は「未来塾」と学年に応じた進路プログラムで、あなたの進路実現をサポートします。



課題研究成果発表会

## 羽咋高校未来塾

### 探究未来塾

#### 課題研究を中心とした探究活動

1年生で課題研究の手法を学びながらグループでミニ課題研究を行い、2年生で一人一人が個人で課題研究に取り組みます。自ら問を立て、主体的に学ぶ経験を通して、自分の進路を切り拓き、実現していく力を身に付けます。



医志未来塾

### 医志・教志未来塾

#### 医療従事者、教員を志す生徒のための特別な未来塾

医志未来塾は、医療機関へ訪問し、医療に関する体験や専門家からの講義を受けます。教志未来塾は、大学の先生をお招きし、授業の作り方など、教育に関する講義や演習を行います。いずれも課題研究のテーマとなり、探究していきます。



教志未来塾

## 1年生のおもな進路プログラム

本校では第2学年から文系コース、理系コースにわかれ、それぞれのコースに沿ったカリキュラムで勉強することになります。

コース選択は第1学年の11月に行われる「科目本登録」で決定されます。

### 5月 進路講演会

10年後の自分に思いをはせます。



### 8月 インターンシップ

(医志・教志未来塾)

医療系・教育系機関で体験します。



### 8月 京都大学オープンキャンパス



### 9月 科目登録(文理選択)説明会

理系コースと文系コースの特色について詳しく説明します。

### 10月 金沢大学模擬授業

金沢大学の先生6人が理系・文系各3講座



文系コース

理系コース

### 11月 先輩と語る会

各界で活躍している卒業生をお招きします。



### 11月 科目本登録

理系コース・文系コースを最終決定します。

以上のプログラムに加え、1年間をとおして「総合的な探究の時間」や「LH」で進路学習を行います。

またそれらと並行して、ホーム担任や教科担任による個人面談を繰り返します。

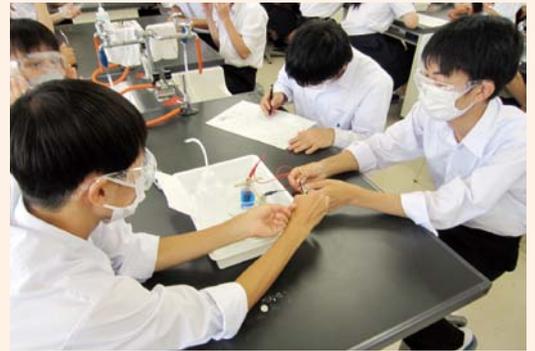
# 視野を広げて、学力を伸ばす

## 授業は

- ・45分×7限(50分×7限併用)
- ・8:25~15:25

## 志望は

- ・9割が国公立大学
- ・大学進学に適したカリキュラム



## ① 個に応じた習熟度別授業

基礎基本から難関大学の入試に対応する発展的内容まで習熟度別に授業を展開します

### ・習熟度別授業

#### 英語

- ・1年・2年 英語表現、3年 全クラス全科目
- ・基礎、標準、応用

#### 数学

- ・2年 全クラス全科目、3年 全クラス全科目
- ・基礎、標準、応用

#### 国語

- ・2年 理系古典、3年 文系古典
- ・基本、応用

### ・教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35			
1年	国語⑤		数学⑦					※英語⑥			公民②	理科③	保健体育④	芸術②	家庭②	情報②	総合①	HR①																				
2年文系	国語⑥		※数学⑥					※英語⑧			地歴⑥			理科④	保健体育③	総合①	HR①																					
2年理系	※国語⑤		※数学⑦					※英語⑥			地歴④		理科⑧			保健体育③	総合①	HR①																				
3年文I	※国語⑦		※数学⑥					※英語⑦			地歴公民⑦			理科④	体育②	総合①	HR①																					
3年文II	※国語⑦		※英語⑪					地歴公民⑦			国語/数学③		数学/芸術③		体育②	総合①	HR①																					
3年理系	国語⑤		※数学⑧					※英語⑦			地歴③		理科⑧			体育②	総合①	HR①																				

※印は、習熟度別授業

## ② 個に応じた授業補完

きめ細かな指導で、一人ひとりの可能性を大きく広げます

- ・個別学習指導 (教科添削指導や小論文添削指導)
- ・質問教室 (自由参加型の学習指導)
- ・医志・教志未来塾 (平成29年度より)
- ・探究未来塾 (平成30年度より)

地元の金沢大学や、京都大学をはじめとする難関大に合格

## ▶▶ 個に応じた進路指導で多くの卒業生が夢を実現させています。

令和3年度入試の合格者

**国公立大学 92名**

**私立大学 309名** **合格**

### 【進路状況】 (主な大学合格者数) 過去5年間

国公立大学																		私立大学																			
京都大学	北海道大学	東北大学	名古屋大学	神戸大学	電気通信大学	東京学芸大学	上越教育大学	新潟大学	富山大学	金沢大学	福井大学	信州大学	静岡大学	愛知教育大学	京都教育大学	大阪教育大学	広島大学	琉球大学	高崎経済大学	東京都立大学	新潟県立大学	富山県立大学	石川県立大学	石川県立看護大学	金沢美術工芸大学	公立小松大学	福井県立大学	都留文科大	早稲田大学	明治大学	法政大学	日本大学	同志社大学	立命館大学	関西大学	関西学院大学	近畿大学
2	3	5	5	1	3	1	11	20	60	64	10	4	5	1	1	2	1	2	8	1	6	25	12	28	1	40	12	9	1	5	2	10	13	57	10	4	28

# 在校生からのメッセージ

羽咋高校に入学する前までは、勉強や課題、そして部活動を両立できるか不安でした。しかし、先生方は内容が理解できるよう丁寧に授業をしてくださいませ。予習や課題は、授業をしっかり聞いていれば必ずできるはず。部活動の先輩方はとても優しく指導してくれるので、着実にレベルアップができます。皆さんも、羽咋高校で充実した高校生活を送ってみませんか？



**磯 大毅**  
11H 卓球部  
富来中学校出身

羽咋高校は、「文武両道」を実践することができる環境の整った学校です。生徒一人ひとりが勉強や部活動に対する意欲が高く、お互いに切磋琢磨しながら実力を身につけています。そして、先輩方の、何事にも自発的に取り組む姿から学ぶことがたくさんあります。羽咋高校を目指そうとしている皆さん！授業についていけないか不安に感じている人はいませんか？予習・復習をきちんとすれば、楽しい学校生活が送れます。一緒にがんばりましょう！

**永原 陽まり**

11H 剣道部  
羽咋中学校出身



**岡田 悠希**

11H サッカー一部  
高松中学校出身



羽咋高校に入学した当初は、課題が多いと噂で聞いていたので、課題を終わらせられるか、勉強についていけないか、というような心配がありました。しかし、課題は無理なく終わらせることができ、日々の勉強は、予習・授業・復習のサイクル（黄金サイクル）を行うことで、自分の実力を伸ばすことができます。僕はサッカー部に所属していますが、部の先輩も優しく、雰囲気も明るい。皆さんも羽咋高校で充実した高校生活を送りませんか？

羽咋高校に入学した当初は、中学生の時とは大きく違う生活に戸惑いましたが、予習・授業・復習のサイクルを実践することで、授業の内容についていけるようになりました。羽咋高校には、自分の学力を伸ばすことができる環境が整っていると思います。吹奏楽部の先生・先輩方は、とても優しく、明るい雰囲気の中で楽しく部活に取り組んでいます。皆さんも、羽咋高校で楽しく充実した高校生活を送りましょう。



**久田 明弘**

11H 吹奏楽部  
津幡中学校出身

羽咋高校に入学して良かったと思うことは、文武両道が成立していて、それを実践するための環境が備わっていることです。勉強面ではもちろんレベルが上がって、難しくなると思います。ですが、日々の予習・復習を大事にすることによって、自然とついていけるようになり、次第に定着していけます。また、わからない問題は、先生方に聞くことで、優しく丁寧に教えてくれるので、すぐ克服できます。

部活動では優しい顧問の先生方のもとで、のびのびと楽しく、かつ全力で励むことができます。先輩方というお手本がいて、僕は日々学ばせてもらっています。個々が高い意識を持って取り組んでいるのでいい雰囲気の中、励むことができます。ぜひ、羽咋高校に来てください。羽咋高校ではきっと皆さんが納得のいく高校生活を送ることができます。

**大黒 祥太**

12H 野球部  
志賀中学校出身



私は羽咋高校に入学する前は「勉強についていけないか不安」という気持ちを持っていました。ですが、授業での細かい解説など、分かりやすい授業、授業後は疑問点などを先生方に質問するとさらに丁寧に教えてくれるという風に羽咋高校では勉強へのサポートが厚く、安心して勉強することができます。また、羽咋高校は「文武両道」にも力を入れていて、部活動では優しい先輩方や顧問の先生が細かく指導してくれるので、充実した活動を送ることができています。みなさんもこの羽咋高校で楽しい高校生活を送りませんか？

**地下 陽向**

12H なぎなた部  
富来中学校出身



**竹屋 祐輝**

12H 弓道部  
邑知中学校出身

羽咋高校に来て良かったことは「何事にも本気で取り組める」ことです。勉強面では、先生方が一から丁寧に、そして熱心に教えてくださるので、高校の勉強に不安があった自分も、今では楽しく勉強に取り組んでいます。また、部活は短時間かつ休日もしっかりあるので十分な勉強時間を確保できます。そのため、勉強面での心配はありません。部活の面では、どの部も、限られた短い時間の中で、集中して取り組んでいます。また、自主練習の機会も多くあり、勉強とのバランスを考えながら、本気で練習に打ち込むことができます。僕は、羽咋高校に入学してから、中学生の頃と比べて、勉強にも部活にも、より高い目標を持って、本気で取り組むことができています。何事にも本気で取り組みたい人は、ぜひ、羽咋高校に来ませんか。そして、充実した高校生活を一緒に送りたいです。

**網本 英二**

12H 男子バレーボール部  
河北台中学校出身



僕は羽咋高校に入学したばかりの頃は、「文武両道」をしていけるかとても心配でした。というのも僕は中学生の頃、勉強をしつつ、部活動をするというのがとても大変に感じて、授業についていくのも精一杯でした。しかし、この羽咋高校に入学して、授業で分からないところがあれば理解するまで教えてくださる先生方や、優しい先輩方などの周りの人たちに恵まれたおかげで、「文武両道」をつづけることができています。今、羽咋高校に入学したいもしくは入学しようか迷っている人はぜひ羽咋高校に来て「文武両道」を叶え、充実した学校生活を共に送っていきましょう。

# 羽咋高校を目指そうとしている中学生の皆さんへ 在校生からのメッセージを紹介します。

僕は中学3年生の受験期の際、進学校に入学して勉強についていけないか不安でした。自分自身の学力に自信がなかったからです。しかし、羽咋高校に入学して「文武両道」を目指す中で取り組む予習・復習の確立のおかげで自信を持つことができました。また、先生方の授業は新しい知識をインプットする面白さを教えてくれます。

陸上部は大きな部活ではありませんが、先輩方や同級生の一人一人がより強くなるために日々練習しています。皆さんも、「文武両道」を目指し羽咋高校での高校生活を送りましょう。



**井上 俊也**

13H 陸上部  
志賀中学校出身

羽咋高校といえば、勉強が大変でついていけないか心配だと思っている人が多いと思います。しかし、入学してから、わからない所を先生に聞いた所、とても丁寧に解説してくださいました。実際に、放課後や休み時間に職員室へ質問しに行く生徒が多くいます。勉強に意欲的な人が多いのが羽咋高校のいい所だと思います。先生に聞くだけでなく、友達と一緒に解決するのもいいと思います。羽咋高校は勉強だけでなく部活動にもとても力を入れています。僕は剣道部に所属していて、インターハイ出場を目標に日々頑張っています。みなさんもこの羽咋高校で「文武両道」を目指し、高校生活を色濃いものにしましょう。

**平田 新星**

13H 剣道部  
宝達中学校出身



**北留 祐奈**

13H 英語部  
中能登中学校出身



私が羽咋高校に入学する前までは「勉強と部活を両立させることは負担が大きいのではないかな。自分について行けるのか。」と不安な気持ちでいっぱいでした。環境ががらりと変わることによって、色々なことに失敗するのではないかと自分の先の未来が見えたような気がしていました。羽咋高校に入学した後、私が想像していたものよりも、周囲の人たちがあたたかい人たちばかりで、部活も勉強もだんだん慣れていくことができました。そして自分に合った勉強のペースをつかむことによって課題もさほど苦ではなくなりました。先生方も「分からない所があったら必ず言ってください」とおっしゃってくださったのですんなり質問することができます。自分自身の成長も見られたのでとてもうれしく思っています。未知なる世界や環境に飛び込むことによって新しい自分を発見できたのかもしれない。皆さんと一緒に羽咋高校で充実した学校生活を過ごしてみませんか。



**堀田 昊奨**

13H 空手道部  
邑知中学校出身

僕は羽咋高校に入学する前までは毎日の予習復習に加えて部活を両立して行ける自信がありませんでした。実際、入学した当初は分からない問題があって予習するのが大変なことがありましたが、授業での先生方のわかりやすい解説や、授業後の復習でその問題を理解することができ、解けるようになりました。また、部活動でも先輩方や先生、外部のコーチの方が一つ一つ丁寧に教えてくださるので毎日成長することができます。大変なこともあります、クラスの明るい雰囲気や優しい先輩方と過ごすにつれて、大変だったことも忘れるくらい楽しい毎日です。みなさんも羽咋高校で楽しい学校生活を送りませんか。

羽咋高校では、ほとんどの中学校よりも授業スピードが上がっており、入学してすぐの時はついていだけで精一杯で、部活もきつかったこともあり両立は無理かもしれないと思いました。しかし、授業の予習をしっかりとすることに慣れてくると、授業についていくのが楽になり、今では両立できるようになりました。勉強と部活を頑張りたい人は、羽咋高校に来ることをおすすめします。



**山本 匠真**

14H バドミントン部  
宇ノ気中学校出身

羽咋高校に入学する前は、「文武両道」を実現できるのかとても不安でした。しかし入学した今では、羽咋高校は勉強にも部活にも思いっきり打ち込める環境が整っていると感じています。中学校と比べれば、確かに勉強は難しくなりますし、部活動もハードな練習が多くなると思います。しかし、羽咋高校には生徒に寄り添って指導して下さる先生方やともに文武両道を目指して頑張ってくれる仲間がたくさんいます。皆さんも充実した高校生活を一緒に送ってみませんか。



**三波 凧紗**

14H 女子バレーボール部  
羽咋中学校出身

**藤岡 響基**

14H 柔道部  
邑知中学校出身



羽咋高校は勉強が大変で部活動も厳しいと知っている人がいるでしょう。勉強も部活動も、高い目標を持っている人が多いのは確かです。ですが、勉強面では先生方がわからないところも親身になって丁寧に教えてくれます。また、勉強面においては、私が所属している柔道部は効率の良い練習をし、平日は一時間半、休日は二時間以内で必ず終わるため、十分な勉強時間を確保できています。学校全体もあたたかい雰囲気に包まれていて、とても居心地が良いです。勉強も部活も頑張りたい人は羽咋高校に来て、一緒に楽しい高校生活を送りましょう。

**田中 結菜**

14H 女子バスケットボール部  
七尾中学校出身



羽咋高校に入学する前は、学校から家まで距離があることもあり勉強時間をとれるかとても不安でした。しかし、先生方が相談に乗ってくれたり優しく質問に答えてくれたりするおかげで、今ではとても楽しく高校生活を送ることができています。また、部活動では優しい先輩が多く、すぐに馴染むことができました。「文武両道」を目指したいと思う人はぜひ、羽咋高校と一緒に楽しい学校生活を送ってみませんか？

# 志望大学 合格者の声



坂下 大樹 (富来中学校出身)  
野球部

金沢大学理工学域  
地球社会基盤学類

羽咋高校では、勉強に力を入れつつ、部活動や学校行事でたくさんの思い出を作ることができます。また、個性的な友達と切磋琢磨しながらお互いを高めあえます。

高校での勉強で特に大事にするべきことは定期テストです。テスト前は1週間前から部活動が休みとなり、テストの日の午後は放課となります。普段、部活動が大変な人でも、この期間では、まとまった勉強時間を確保することができます。定期テストで完璧にした分野は、自らの得意分野になって大学受験で武器になります。逆に、手を抜いてしまうと、後で大変な思いをします。また、学校は自習スペースとして一番良い場所です。静かで勉強に集中することができ、わからない問題があればすぐに先生に質問することができます。わからない問題はすぐに解決しないと、後々大変です。まとめると、定期テスト期間に学校に残って勉強するのが実力をつける一番の方法であるということです。勉強と部活動を両立しつつ、たくさんの思い出を羽咋高校で作ってください！



一戸 厚志 (高松中学校出身)  
サッカー部

広島大学工学部第一類

高校の勉強で大事なことは、一つの問題について、なぜ答えがそうなるのかを、他人に説明できるようになるまで理解することです。他人に説明することは、自分がその問題をしっかり理解できているかどうか、答えを覚えただけで分かった気になっていないかどうかを教えてください。もし成績が伸び悩んでいる人があるなら、誰かに説明したりして、自分のうやむやにしていたところを解消していくことが良いと思います。

また、一日の終わりに、その日の授業でやったことや、自主勉強でのポイントを確認することも良いと思います。たとえば、帰りの電車に乗っている時間などに、スマホを見るのではなく、その日の授業の内容を思い出すことをやってみたらいいと思います。人間は思い出すことで記憶が定着するので、復習は大切です。最後に、まだ時間はあると思うので、焦らず油断せず頑張ってください。



久保田 皇 (津幡中学校出身)  
サッカー部

信州大学繊維学部  
先進繊維・感性工学科

高校生活を通して、勉強面で大切であると考えたことを伝えていこうと思います。3年生になると、勉強する科目が増えて大変になります。英語・国語・数学の基礎固めは、文理問わず1、2年生で済ませましょう。数学はとことんやれば、できるようになります。あきらめないで。1、2年生は課題や部活動があり大変でしょうが、それ以外の時間も多くあると思います。毎日コツコツ勉強し続けることで、志望校合格に一歩ずつ近づいて行くはず。また試験のために、時間を意識して問題を解くことも大切です。個人的な意見ですが、部活動を辞めてしまうと自由な時間が増え、遊んでしまうことがあります。部活動も勉強も両立し、充実した高校生活を送ってください！



松井 和奏 (羽咋中学校出身)  
なぎなた部

東北大学農学部

突然ですが皆さん、勉強は好きですか？ここで自信をもって「勉強大好きです！」と答えられた方はもちろん素晴らしいです。しかし、おそらく多くの方は、「なんでこんなことしないといけないんだろう？将来使うことあるのかな？」と感じたことがあるのではないかと思います。実際、私もその1人でした。

しかし、大学に入ってからその気持ちはなくなりました。それは、大学にはホンモノの学問があったからです。大学の学習では知識を詰め込むことはメインではありません。ただ暗記するのではなく、その理論を徹底的に追求します。また、自分の興味のあることについて、自らテーマを決めて研究するなど、自分の意思に基づいて探求できます。大学には自分の知的好奇心を満たしてくれる機会がそろっています。皆さんも必ず、自分が心の底から面白いと思える学問に出会えるはずです。

高校時代が多少詰め込み教育になってしまうのは、大学で専門的に学ぶためには幅広い分野での基礎的知識が必要だからです。しかし、それを乗り越えた先には、自分の学びたいことを学べる未来があります。

羽咋高校のいいところは他の先輩達がたくさん紹介してくれていると思うので、私は皆さんが目指しているであろう、「大学」について書きました。皆さんの勉強のモチベーション向上につながれば幸いです。



寺井 陽咲 (邑知中学校出身)  
剣道部

東北大学教育学部

私は勉強や部活動のテクニックではなく考え方について皆さんに伝えたいことがあります。私の高校生活は暑苦しくも充実したものでした。友達に恵まれ、文武両道を掲げて日々邁進していたからです。文武両道とは永遠のテーマではありますが、私は自分なりの答えを持っています。よく勉強と部活動は相反するものとして扱われますが、私はこの二つは車輪のようなものだと思います。どちらか一方のみを動かそうとしても、もう片方が動かなければ前に進めません。よって文武両道とは勉強でも部活動でもよい成績をとるということではなく二つの車輪でどれだけ進もうとしたかです。辛くて止まりたくない時もあると思います。そんな時は遠慮せず周りの先生や友人を頼りましょう。羽咋高校には皆さんを全力でサポートしてくれる先生や仲間が大勢います。進み続けてください。到達できなくてもそこまでの軌跡は皆さんの財産となるでしょう。皆さんの羽咋高校での生活がよいものになることを願っています。



細川 夢笑 (中能登中学校出身)  
演劇部・写真部・新聞部

東北大学文学部  
人文社会学科

私が在学中、大切にしていたことを3つ皆さんに教えます。1つ目はきちんと睡眠をとることです。部活動などでなかなか難しい人もいるかもしれませんが、絶対に6時間は確保してください。2つ目は自分と同じくらい、またはそれ以上の学力の友達と競い合うことです。教科別でも全科目の点数の勝負でも構いません。たまにいますよね、国語とか数学のバケモン。3つ目は長時間の勉強をしないことです。これは勉強しないという意味ではなく、休憩を入れるという意味です。(期待していた方は申し訳ない。笑) 立ち歩いたり、お友達と周りの迷惑にならない程度におしゃべりしたりしましょう！

受験は1年生の時から始まっています。少なくとも私はそう思っていました。基礎がある程度できていると、後から楽になります。でも勉強だけがすべてではありません。皆さん、高校生活を目一杯楽しんでください！

# 先輩からのメッセージ

## ●理系先輩からのメッセージ

### 新たな価値の創造

諏訪 綾子 (1995年卒業)  
food creation 主宰・アーティスト



私は今、フードアートという新しいジャンルでの表現活動を通して、世の中になく新たな価値をつくりたいと思っています。この活動をスタートして約10年になりますが、これまで、日本以外に、フランス、ドイツ、シンガポール、香港、台湾などで、作品を発表してきました。テーマとしている「食」は、世界中どこへ行っても誰もが毎日なにかを食べていますから、世界共通言語となって、自由に感覚的なコミュニケーションをすることができるのです。

さまざまなプロジェクトを通して出会う多様な価値観の体験や、常に新しいことにチャレンジする体験は、私自身の限界をのばし広げてくれ、経験を重ねるほどに、私を自由にしてくれるように感じます。これからも、まだまだ見たことのない世界を、好奇心の赴くままに、感覚を研ぎ澄ませてあじわいながら、新たな価値を生み出していきたいと思っています。

### こどもたちの笑顔に癒され、励まされ

松山 聡子 (2005年卒業)  
大阪母子医療センター 小児泌尿器科



金沢大学医学部医学科を卒業し、現在は大阪のこども病院で小児泌尿器科医として働いています。小児泌尿器科という分野にはなじみがないと思いますが、腎尿路生殖器の主に先天性疾患を扱う外科医です。手術したこども達の成長を見守りながら、こども達の笑顔に癒され、励まされ、充実した日々を過ごしています。やりがいを感じる事、自分が好きな事を仕事にできている事を幸せに思っています。

私は家族の入院をきっかけに医師を目指すようになりましたが、羽咋高校の先生方は夢実現のために、親身にそして熱心に指導して下さいました。先生方の激励と、きめ細やかな助言のおかげで心折れることなく努力し続ける事ができたのだと思っています。羽咋高校では、勉強面の進路指導はもちろんのこと、部活動やその他の活動においても、熱心に指導して下さいます。大学時代に様々な学友と出会いましたが、こんな高校は他にはありません。勉強は塾、スポーツはスクールという様に分業化している高校が多い中、羽咋高校では、全ての面をカバーして下さいるので、まさに個々に応じたオンリーワンの教育を受けることができます。

高校時代で強く思い出されるのは、共に汗を流し、胸を躍らせたバスケ部での経験、熱く燃えた羽高祭や球技大会です。これらを通して学んだ、目標に向かい挑戦する精神力や物事の両立につながるバランス力は、間違いなく今の自分の糧となっています。また、様々な目標をもつ友達と出会える事も大きな魅力です。興味・関心の幅が広がり、自分が勝負できる分野を探す第一歩になるのではないのでしょうか。

羽咋高校はまさに、自分が勝負できる分野を発見できる場所です。さまざまな可能性が広がっています。皆さんも羽咋高校で自分だけの未来を見つけませんか。

## ●文系先輩からのメッセージ

### 可能性の無視は最大の悪策

高野 誠鮮 (1974年卒業)  
立正大学客員教授



過疎高齢化した農村集落を活性化しろと命を受けたときに考えたのは、これまでと真逆な思考をしようとした。誰かができるのなら、とっくにやっている。どうしてできなかったのか。何が間違っていたのか。誤判断は、経験を通じた知識がないと起こることである。経験のない事柄は不安がつきまとい、失敗した時のことを先に考え、「失敗したらどうする?」と必ず言う。何もしない人は絶対に失敗しない。

人は、恥ずかしいから学歴、肩書きという鎧を身に付けたがる。私が尊敬する日蓮聖人、ゴータマ仏陀はハーバード大学、東大、京大を出ていない。キリストにいたっては、船大工の息子で、何の学歴もない。しかし、この先人達が創り上げてきた哲学「philosophy」つまりphilos+sophia(愛+智慧)は1000年以上も残る。

肩書き学位を持っている人は山ほどいる。でも、現実の課題を解決できるわけではない。何の肩書きもない木村秋則という農家が「奇跡のりんご」を作ったりする。1%の可能性があるならやってみていい。失敗は階段だから。

青春が息づく学校行事は協調性と責任感を育てます

Spring



遠足



入学式



総体・総文 壮行式



文武



Summer



羽高祭〔体育祭〕

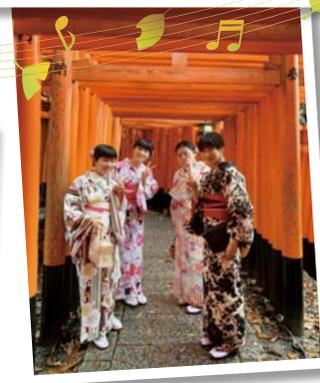


羽高祭〔文化祭〕

校内球技大会（夏）



修学旅行



Autumn



校内マラソン大会

両道



ワンサギ姉妹校交流  
[オーストラリア]

Winter



校内球技大会 (冬)



探究活動



杜の鐘



石川県立羽咋高等学校 第73回 卒業証書授与式

卒業式

# 部活動は個性を伸ばし、心身を鍛えます。

運動部、文化部とも、多数の生徒が活動しており、オリンピック選手も複数輩出しています。スポーツや文化的活動にかける情熱は大きく、どの部も全国大会出場を目指して活動に取り組んでいます。

## ●文化系●

新聞 華道 茶道 軽音楽 英語 吹奏楽 生活情報  
美術・写真 JRC 未来塾 (科学 演劇)

## ●運動系●

硬式野球 陸上競技 卓球 剣道 弓道 柔道  
空手道 なぎなた バasketボール ソフトテニス  
サッカー バレーボール バドミントン  
(少林寺拳法 ボート 相撲)

陸上競技部



野球部



弓道部



バスケットボール部



サッカー部



剣道部



ソフトテニス部



卓球部



バレーボール部



少林寺拳法部



なぎなた部



吹奏楽部

## ●令和3年度 全国総体総文出場予定●

全国総体【陸上競技】  
女子個人やり投

全国総文  
弁論部門

## ●令和3年度 県高校総体 各部の主な成績●

### 【陸上競技】

男子個人ハンマー投	第1位 (北信越大会出場)
女子個人やり投	第2位 (北信越大会第4位)
女子個人円盤投	第2位 (北信越大会出場)
女子個人ハンマー投	第3位 (北信越大会出場)
女子フィールド	第3位

### 【剣道】

男子団体	第3位 (北信越大会出場)
女子団体	第3位 (北信越大会第2位)
男子個人	ベスト8 (北信越大会出場)
女子個人	ベスト8 (北信越大会出場)

### 【柔道】

男子個人81キロ級	第2位・第5位 (北信越大会出場)
男子個人100キロ級	第7位・第8位 (北信越大会出場)

### 【少林寺拳法】

男子個人単独演武の部	第3位 (北信越大会第3位)
女子個人単独演武の部	ベスト6 (北信越大会出場)

### 【弓道】

男子個人	第4位 (北信越大会出場)
------	---------------

### 【なぎなた】

女子団体	第3位 (北信越大会出場)
------	---------------

### 【空手道】

男子団体組手	第3位
--------	-----

### 【バレーボール】

男子	ベスト8
----	------

### 【バドミントン】

男子	ベスト8
----	------

## ●令和2年度 全国大会出場部●

### 【柔道】

全国高等学校柔道選手権大会	男子個人	出場
---------------	------	----

### 【少林寺拳法】

全国高等学校少林寺拳法選抜大会	男子個人	出場
-----------------	------	----

### 【軽音楽】

全国高等学校総合文化祭	奨励賞
-------------	-----



羽咋駅東口より徒歩約8分



石川県立羽咋高等学校

〒925-8550 石川県羽咋市柳橋町柳橋1番地  
TEL (0767) 22-1166 FAX (0767) 22-0791  
<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~hakufh/>

